

## 持続可能な下水道事業

質問Ⅱ 汚水処理人口と普及率は  
答弁Ⅱ 行政人口2万2840人のうち1万8384人で80.5%



森田 ちづこ 議員

処理施設	人数	割合(%)
下水道	3,737	16.4
農業集落排水	498	2.2
合併浄化槽	14,149	61.9
合計	18,384	80.5

天王地区の大型合併浄化槽は公共下水道への統合事業に着手しているが、

① 汚水処理施設の整備状況と今後の見通し。

② 下水道に係る人員不足による技術力の低下が懸念されているが大丈夫なのか。

③ 下水道BCP（業務継続計画）は何を定めているのか。

④ 汚泥の活用は。

尾崎上下水道課長

① 「高知県全県域生活処理構想2018」に基づき、令和9年度末で汚水処理人口普及率90%になるよう、事業を進めていく。

② 今年度は係長以下の人員が維持管理担当1人、工事担当1人、庶務・浄化槽料金賦課担当2人。高知市を除く県内市町村も同様の体制で人員不足による技術力不足の低下が懸念されている。各種研修会などに極力参加し、最新情報や技術知識の習得を図り、他市町村との連携も深めている。

③ BCP（業務継続計画）では非常時対応計画や優先実施業務、訓練維持改善計画などを定めている。

④ 伊野浄水苑で処理された汚泥は、民間企業に委託を行い、堆肥として再利用を行っている。県が整備する

発電設備を活用した汚泥処分についても今後検討していく。

## 投票率は上がったか

森田議員

春の県議会議員選挙の投票率と新たに実施した、期日前投票と移動投票については。

池田町長

投票率は53.9%。「サニーアクセスの店」の期日前投票は237人、移動期日前投票所は85人投票したが、投票率は前回より0.26%低かった。

投票率53.9%は県内で何番か

23市町村中15番目の投票率（無投票だった市町村を除く）

森田議員

県内で15番とは残念である。

期日前移動投票所の85人、期日前サニーアクセスの237人の投票は成果だが、

いく。

投票率の下がった原因は有権者3504人の天王地区の投票が1653人、投票率47.17%である。期日前投票所や移動投票所を増やせないか。

池田町長

参議院議員

選挙では、サニーアクセスの店の期日前投票の2日間実施を選挙管理委員会で決定した。今後移動投票所や期日前投票など、全体的に投票率向上に向けて、選挙管理委員会に検討していただく。

## その他の質問

- ・ 廃棄物の減量をア処理にかかった費用の推移
- イ 資源ごみの種類と収益
- ウ プラスチックごみを減らそう
- エ 粗大ごみについて
- オ 焼却灰について
- ・ マイバッグ運動を

